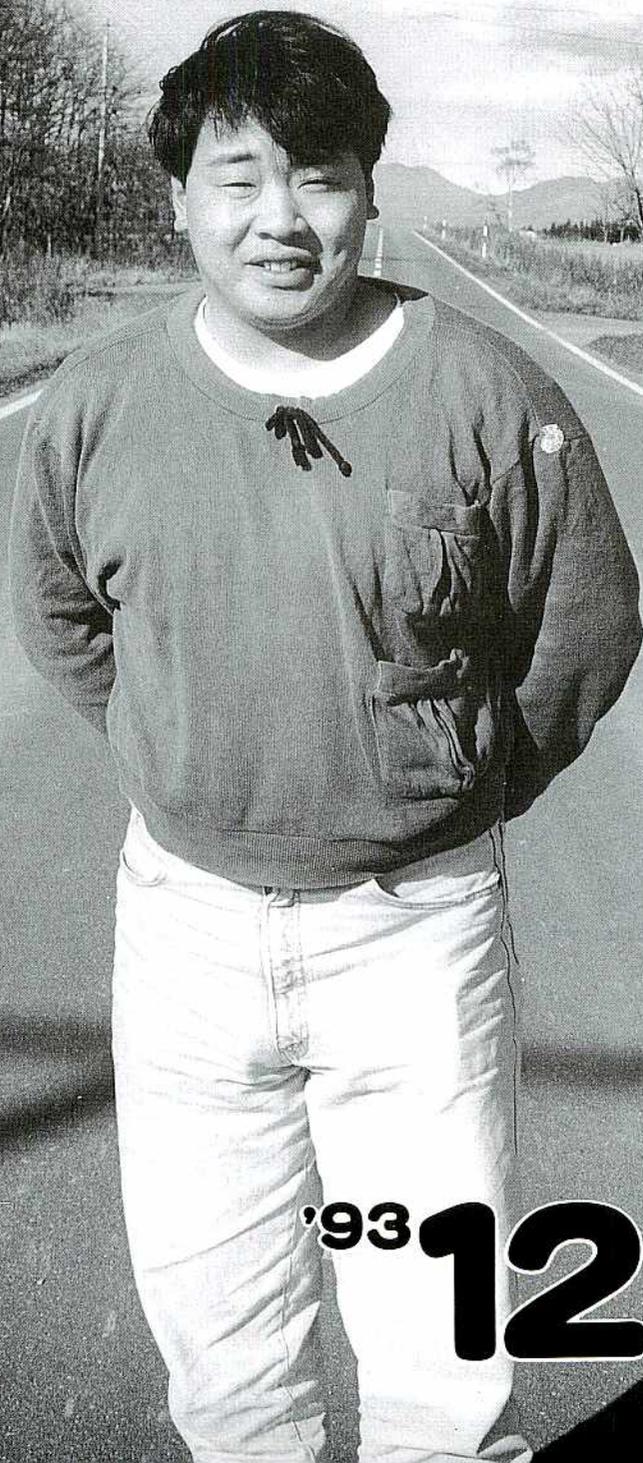


のうきよう ちがしづ

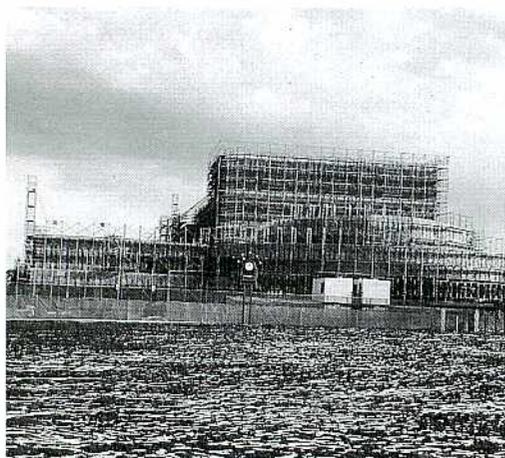


'93 **12** No.228

のきよう ちびっつ

文化会館の工事が着々と
進んでいる。

平成七年の完成が楽しみです。



もくじ

- 3 ——— 〈シリーズ〉
未来を担う若者
西垣 努さん(27歳)
- 4 ——— 〈営農技術〉
NMC(国際乳房炎協議会)による
牛乳配管の推奨値
- 6 ——— 輸入自由化阻止根室管内住民大会
- 7 ——— 組合長日誌
- 8 ——— 根室管内農業賞受賞
武佐 山本 雪信氏
- 9 ——— 〈わが家の人気者〉
みかけによらず、ちょっぴりガンコなの
連田 有沙ちゃん(3歳)
- 10 ——— 肉牛生産センター肥育牛舎落成式
- 11 ——— 熟年会秋期研修会
- 12 ——— 女性の地位向上を考える
第41回全道JA婦人部大会
- 13 ——— めざせクリーン農業の確立
釧根地区JA青年部交流集会
- 15 ——— 〈理事会の経過〉
第11回理事会
- 16 ——— 〈暮らしの知恵袋〉
冬のあいだも健康に
- 17 ——— 〈シリーズ〉
ミルクのお皿
- 18~19 — 今月のフォトアルバム

あす 未来を 担う若者

当幌 西垣 努さん(27歳)



現状の反省をふまえ一つひとつ改善して行きたいと話す努さん

当幌の西垣丈夫牧場は、四十八haの草地面積に乳牛八十七頭(経産牛四十七頭、育成牛四十頭)、乳雄二十頭を飼養する酪農専業農家です。「将来は、自分の時間を有意義に使える酪農経営にしたい」と話すのは、西垣努さん二十七歳。若いながらも二児(長女・春菜ち

楽しさの実感でできる農業を

して販売、乳肉複合の付加価値を経営に取り入れていたが、牛肉自由化の影響により価格は低迷、そこで肉質格付けの良い和牛によりメリットを追求しようとの考えである。現在繁殖用五頭を飼養し、増頭に向け取り組んでいるとの事。規模拡大については当面考えて

やん(五歳)次女・玲菜ちゃん(三歳)の父親である。

中標津小学校、中学校を卒業後、中標津農業高校へと進学する。「高校に入学するまでは、特に農業をやりたかった訳ではないが、自分が長男という事もあり、親の築いた農業を継続しなければという、長男としての責任感みたいなものがあり、農業高校へ進学する事になった」という。

高校卒業後は、そのまま家業に就き、実践の中で現在取り組んでいる。新たに取り組みを始めたのが和牛の導入、今まで自分の家で生まれたホルツは育成し、素牛と

いない様であるが、将来的にはフリーストールに移行して行きたい。現状の牛舎も老朽化して来たが、使えるだけ利用しようとの考え。ここで投資をしたら、今まで以上

牛乳も搾らなければならぬし、労働力、管理能力も必要とされる。「朝から晩まで牛舎にいる様な生活はしたくないし、遊びや趣味を生かせる自分の時間が作れる農業を作って行きたい」という。「しかし理想と現実には大きなギャップ

があり、そのギャップをいかに詰めて行くかが今日の課題、自分の生活パターンも少し修正しなければならぬし、経営の中もまだまだ



一つひとつの
改善から

だ勉強不足、これからは自分に欠けているところを一つひとつ改善し、農業の楽しさを実感できるようにしたい」と話す努さんです。

NMC(国際乳房炎協議会)による 牛乳配管の推奨値

現在、根室管内においてミルカ
一点検の試みが、徐々に行なわれ
るようになってきています。ミルカ
一点検の基準もISO規格から三
A規格、更にはジョンソン規格
などが海外より紹介されてきてい
ますし、北海道においても乳質改
善協議会の基準が示されてきてい
ます。これらの基準においても、
今後、乳牛の増頭・一頭当り乳量
の増加に対応して改訂が進むもの
と思われます。このため、これら
の規準においても、さまざまな時
代背景と条件によってできてい
るということを理解してください。
今回取りあげる牛乳配管につい
ても、各自のミルカーについての
基準を知り、上手に利用してほし
いものです。

ミルカ配管の勾配と直径によつ
て、一スロープ当りのユニット台
数が決まってくるので参考にし
て下さい。ミルカー点検の重要性
が意識され始めた当初から、勾配
が取れていないことと、ミルカ配
管が細いことが指摘されてしまし
たが、今後も乳量の増加にともな
い工夫をこらす必要があるでしょう。
下記に示された数字は、ミルカ
システムが良好であることを前
提に、ユニットを脱落させた時な
どを考慮にいられた数字で、ミルカ
配管中の設定真空圧が、スラグ流
などによって2KPA以上、下から
ないように考えられたものです。
ですから、搾乳中に配管いっぱい
詰まって牛乳が流れたり、ユニツ
トの脱落などによる、スラグ流な
どの発生がなければよいわけです。
ミルカ配管の牛乳の流れについて
もう一度意識してみてくださいか。

NMC 推奨値

1スロープ当りユニット台数(スタンション現行)

勾配	ループ 配管径		片引配管径			
	2.0	2.5	3.0	2.0	2.5	3.0
0.5%	2	3	6	1	3	4
0.8%	3	5	*	1	4	*
1.0%	3	7	*	2	5	*

ループ配管で100ℓ/分、片引配管で200ℓの空気流量を考慮。
ブリードホール等からは10~20ℓ/台を考慮。
最大で5.5ℓ/分の牛乳運搬を考慮。

乳質改善協議会規格

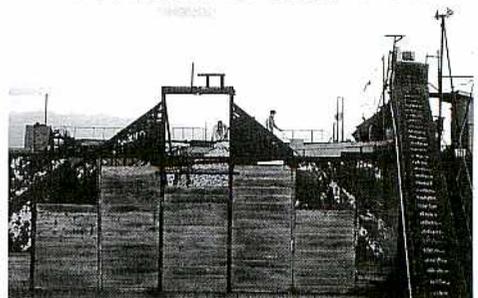
内径 1スロープ当り配管長m

	30	40	50	60	70	80
1.50インチ	2	2	1	1	1	1
1.68	3	2	2	2	2	2
1.84	3	3	3	3	2	2
2.00	4	4	3	3	3	3
2.16	5	5	4	4	4	3

備考 勾配 0.5/100以上
ハイポイント 2m以内
使用ユニット 1人→3台
2人→5台

澱粉工場操業終了する

原料馬鈴しょ397,000俵を処理



九月十五日から受入を開始していた農協合理化澱粉工場の操業が、十一月十八日に終了致しました。
今年当初申込み数量が三十三万八千俵と例年になく少ない申込み数量でしたが、初秋から晴天の日が続き、原料馬鈴しょも肥大し、最終原料処理量は三十九万七千七百二十四俵を処理する事が出来ました。
また、製品出来高は二十万四千七十四袋を生産する事が出来ました事は、生産者皆様のご協力の賜ものとお厚くお礼申し上げます。

1スロープ当りユニット台数(パーラー新設)

直役	勾配					
	0.5%	0.8%	1.0%	1.25%	1.50%	2.0%
2.0インチ	1	1	2	2	3	3
2.5	3	4	4	6	7	8
3.0	4	7	8	10	12	17
4.0	18	(26)	(31)	(33)	(36)	(40)

1スロープ当りユニット台数(パーラー現行)

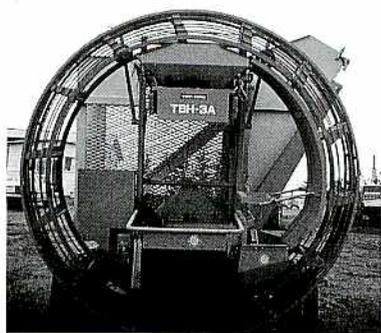
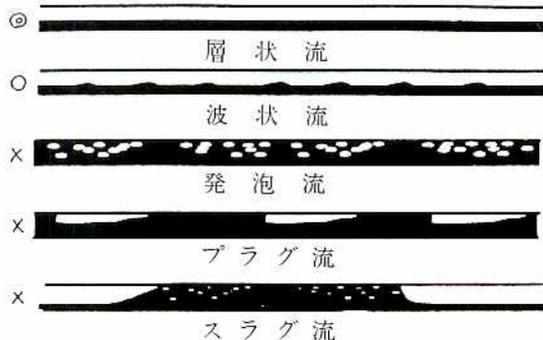
直径	勾配					
	0.5%	0.8%	1.0%	1.25%	1.50%	2.0%
インチ						
2.0	2	3	3	4	4	5
2.5	4	5	6	7	8	10
3.0	6	9	10	13	16	24
4.0	21	(28)	(32)	(35)	(38)	(43)

200ℓ/分の空気流量を考慮。
ブリードホール等からは10~20ℓ/台を考慮。
最大で5.5ℓ/分の牛乳運搬を考慮。

牛乳配管の規格 (ISO規格は数年後改訂予定のため省略) 1インチは約2.5cm

	直径	ユニット数	備 考
3-A規格	2.0インチ	4台	勾 配 0.83/100の連続した物 インレット 上半分にあること ハイポイント 1.8m以内 ミルクホース 2.7m以内
	2.5	6	
	3.0	9	
ジョンソン規格	7,200kg以下		勾 配 1.23/100以上 インレット 真上か1-2時方向 ハイポイント 1.8m以内 ミルクホース 2.1m以内
	1.5インチ	1台	
	2.0	4	
	2.5	6	
	3.0	9	
	7,200kg以上		
	1.5インチ	0台	
	2.0	2-3	
2.5	3-4		
3.0	4-6		

搾乳中の牛乳の流れる状態



平成五年度のでん菜出荷が、十月二十三日より始まりました。本年は作柄の遅れにより、例年より三日遅らせての出荷となりました。春、夏の天候不順で収穫が心配されましたが、九、十月の天候でかなり持ち直し、昨年を上回る成績で終わることが出来ました。

平均収量はha当り三九・五七トン(前年三七・八トン) 平均糖分が一七・六%(前年一七・三%)となりました。最低生産者価格は据置きとなり、総体で前年比七%の増収入となり、まずまずの年であったと思えます。耕作者の皆様ご苦労様でした。

原料でん菜の出荷終える

輸入自由化阻止、酪農崩壊阻止、地域経済と生活を守る根室管内住民大会



自由化は絶対阻止しなければならないと力強くシュプレヒコールが行なわれた

農、畜産物の輸入自由化を
 団固阻止しよう



酪農崩壊阻止
 輸入自由化阻止
 地域を守る根室管内住民大会

大詰めを迎えたガット・ウルグアイラウンドを目前にして、輸入自由化阻止、酪農崩壊阻止、根室管内住民大会が十一月二日、別海町町民体育館で開催され、管内一市四町から酪農民を始め行政、労働団体、消費者、農業機関など五十一団体から約二千人が参加しての開催となりました。

会場では、酪農崩壊阻止と書かれたはち巻姿の住民の熱気と緊迫感の漂う中、地域の経済と生活を守るため米をはじめ牛乳、乳製品、でん粉など農、畜産物の輸入自由化を断固阻止しよう。国民の健康と生命を守るため「食料の自給率」を高めよう。酪農、畜産の崩壊を阻

止し地域の経済と生活を守ろう。と大会スローガンが確認された。

続いて議長選出のあと議事に入り、農、畜産物輸入自由化阻止に関する決議「国会決議を遵守し農・畜産物の例外無き関税化には断固反対、現行の国境保護措置を堅持」「農、畜産物は国内生産を基本、自給率を向上」「家族農業を主体とした地域農業確立の政策」、根室管内農業崩壊阻止に関する決議では「酪農家の経営安定のための所得確保対策」「乳製品の備蓄制度を確立する国内自給を基本とした需給調整対策の構築」、さらに大会決議実行方策に関する決議が満場一致で承認された。

また、「基幹産業である酪農、畜産は、市場開放の要求、牛肉輸入自由化により地域存亡の最大の危機に直面している。自らの生存をかけて総決起し、大自然に恵まれた豊かな郷土を子孫に残すため、管内全産業の理解と協力を得、健全な市民生活確立のため運動を展開する」と大会宣言を採択。

最後に参加者全員でシュプレヒコールを唱え、輸入自由化阻止の決意を堅め閉会しました。

例年になく暖かい日々が続きました。武佐の山が白くなり、いつの間にかはや十二月です。子供の頃は一年間の長いこと、お正月が随分と待ち遠しかったことを覚えていきます。しかし、世の中の変化が早くなり、忙しくなったこともあって年々、一年の過ぎる速さを痛感しています。十二月は組勘の最終月であり、また新しい年の営農計画を樹立する月でもありません。

今年の組勘は十月末では前年に比べ二億二千万円ほど好転しています。生乳の生産調整、個体の低落の中で意外に思えるかも知れません。その要因として考えられることは、収入面では計画生産が実質的には七月頃からであり、営農年度内の七カ月分は比較的順調に搾れたこと。四月頃まで個体販売価格が良かったこと。雄子牛の初生が六万円台で、昨年の四万円台に比べて五割増で取引きされていることなどです。また、支出面でも餌料代、生産資材、その他の支出など、経費節減に努めているこ

とがあります。しかし、後半に入ってから乳量の調整、肉値の暴落と組勘の精算に大きな影響を与えそうです。今年は思っていたほど悪くはないかも知れませんが、むしろ来年以降の営農に大きな影響を落とすことになると思います。

●今月のたより……

組合長日誌

代表理事組合長
三友 盛行



字残を繰り越したことは、長期低利を短期高利の負債に替えることとなります。ゼロ精算は困難なことかも知れませんが、確実に償還が減り、経営の中味は充実していくものです。困難な時代だからこそ、ぜひゼロ精算の原則を守っていききたいものです。

営農計画の樹立について

営農計画を書くために時間がかかるをよく聞きますが、計画書を書いた時点で、既に大部分が仕上っていないかならないと思っています。営農計画は前年度の実績が基本です。その実績は、一年間にわたる日々の農作業の積み重ねです。その積み重ねの上に、今年は何を成すべきかは日々の作業や企画の中で考えられているはずで、草を刈る時には来年の肥料設計が自然と決まるし、搾乳をしながら乳牛の育成、淘汰が決まってゆくのです。その具体的な表現が営農計画書の作成なのです。机に向かつて何日もかかるようでは、この一年間何を行なってきたのか、はなはだ疑問に思えます。

来年は生産調整と、個体価格の

低落と一年を通して大きな影響を受けます。農民の手の届かないところで、農民の生活をおびやかすことが決まってゆくことに、大きな憤りを覚えます。このことに対しては、系統組織をあげて闘っていきます。

一方、農民の自己の範囲で改善できるところは、自助努力をしてみましよう。経費のかかる部門、赤字を生む部門を再点検しましょう。農場の実力を越えた、生産量、飼養頭数、耕作面積はむしろ経営を悪化させることがあります。自分の農場の適正で適切な規模が、この時代に求められます。決して計画書のための計画書でないようにして下さい。また家族と相談して、確実に実行できる計画を樹立して下さい。家族の理解と協力のない営農はあり得ません。特に婦人の方の意見は経営の大きな柱です。婦人の特性を農作業、経営に生かすことこそが、これからの時代に必要なのです。

農業振興と地域発展に貢献

根室管内農業賞受賞

山本 雪信氏



第十七回根室管内農業賞の授賞式が、十一月十九日、中標津町寿宴で開かれ、J A中標津・山本雪信氏ら八農協から八人の方が受賞されました。

この受賞は、根室管内の基幹産業である農業振興に貢献された酪農家などを顕彰するもので、式では、先人に黙とうをささげたあと

山本雪信氏（六十八歳）
功績 大正十五年三月十八日、父実造氏の次男として、中標津町武佐（現在地）で生まれた。大正初期に父が、この地に入植されてから、穀類、馬鈴しょなどの耕作であったが、昭和二十二年ホルスタイン種一頭を導入、有畜農業への先鞭となった。また、同年澱粉工場を開設、昭和三十一年まで続けられ、その間、採取圃協会役員、麦類評価委員を務めるなど、地域農業への貢献の指導力は、大なるものがありました。昭和四十五年春先の種子馬鈴しょの腐れのため、馬鈴しょ耕作が不可能になり、経営的には大打撃を受け、酪農専業経営への転機となった。その後、優良牝牛の導入と同時に高等登録検定による、生産性の高い牛作りに情熱を傾注し、自ら武佐畜産振興会長を務め、畜産振興普及に尽力された。これらの実践、指導力が評価され、昭和四十七年中標津町農協監事に就任。その後、昭和五十年から平成五年までの六期十八年間の長きに亘り理事に就任。その間、管理購買委員長一期、副組合長二期

を歴任、農協経営の健全化に努められる中、なかしべつフーズの設立に参画、また、酪農ヘルパー事業などへ尽力されるなど、協同運動の推進に努力された功績は大なるものがあります。現在もなお、中標津町営農用水委員の要職を持って、農業振興と地域発展のために貢献されております。

受賞者

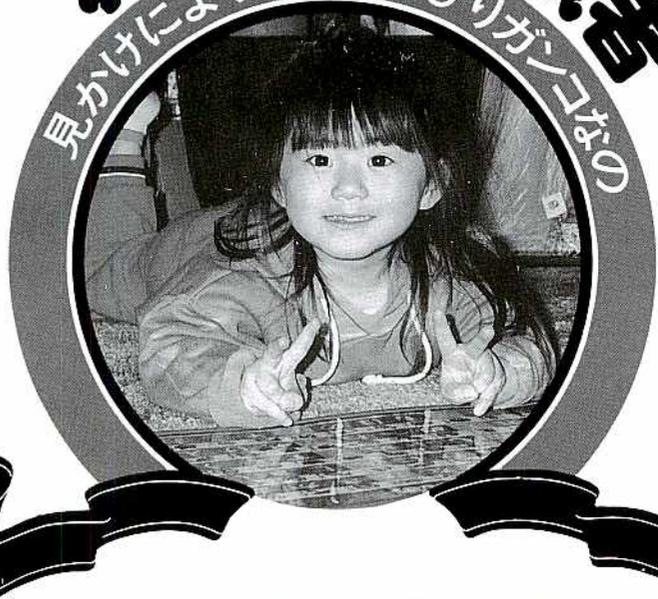
- 井口秋雄氏（J A 標津）
- 山本雪信氏（J A 中標津）
- 岡田英明氏（J A 計根別）
- 細谷徳男氏（J A 上春別）
- 丹治勝衛氏（J A 西春別）
- 青野春樹氏（J A 中春別）
- 大河原一郎氏（J A べつかい）
- 小柳哲三氏（J A 根室）



晴れやかな山本さんご夫妻、おめでとうございます

わが家の人気者

見かけによらず、ちよっぴりガンコなの



協和地区 連田尚弘・智恵子さんご夫妻

二女 ^{ありさ}有沙ちゃん(3歳)

大きな目をクリクリさせて、ニコリ笑ってくれる連田尚弘さん宅の次女・有沙ちゃん(3歳)は、十月から保育園に通い始めたばかりのかわいい女の子。カメラを向けると、はずかしがらずにちゃんとピース。ぬりえや積木が好きで、一人でもくもくと遊びますが、今、とても夢中なのはドラミちゃんのビデオ。「もう何回でも見るの」と

お母さんも笑います。小学一年生のお姉ちゃん彩佳ちゃんとケンカになると、ちよっと大変。大きな声で泣きだしちゃうけど、「ドラミちゃんのビデオ見せて」と言うとうん、いいよ」と、元気にケロツとする所がさっぱりとしてかわ

いい。自分でやりたい!!と言い出すと、お母さんでも手を出せないぐらい、何でもやりたがるという有沙ちゃん。以外にガンコな所があるみたい。でも「これお母さんやって」と言う時は、お母さんも安心して手を貸してあげられるそうです。まだまだお母さんから離れられないようです。お姉ちゃんがすることは、自分もやらなくちゃ気がすまないみたいで、自転車やススイ乗るお姉ちゃんに、三輪車で一生懸命くっついていく



ドラミちゃんのビデオも好きだけにお絵描も上手なのヨ

有沙ちゃん。ペダルをこがずに足でこぐので、お父さんがペダルをとってつくってくれた「改造三輪車」が愛用でしたが、この三輪車、お父さんのダンブにふまれて今では車庫の中。新しい三輪車で、寒い空の下を元気に乗って見せてくれましたが、「もうそろそろ、自転車に乗る頃かな」と言うお母さんも、有沙ちゃんのそんな成長ぶりがうれしみたい。来年の春は自転車に乗れるようにがんばってね有沙ちゃん。



毎日元気いっぱい有沙ちゃんです

肉牛生産センター肥育牛舎落成式

自由化に対応し地域活性化を

平成四年十一月から始められていた肉牛生産センターの肥育牛舎新築工事が完了し、十一月二十七日落成式が行なわれました。



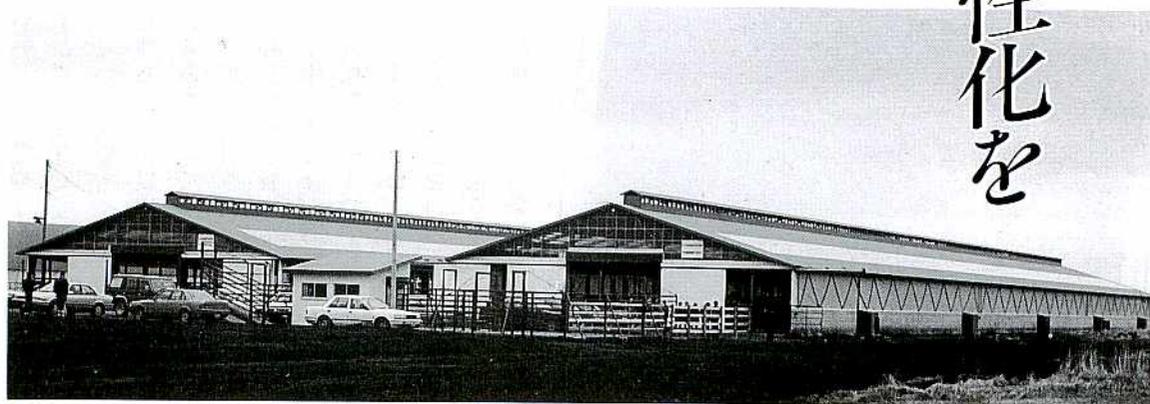
農家の経営安定強化を図る事を目的とし実施して来たもの。

完成した牛舎は、床面積二千三百三十八・四平方メートルの肥育舎二棟と堆肥盤、計量出荷施設、その他ミキサーファイダー、カーフハッチなども完備され、二棟の施設で五百七十頭の肥育が出来る事となりました。

落成式には根室支庁、中標津町、建設業者など関係者が出席し、工事の完成と今後の事業発展を祈願し、玉ぐしがささげられました。

この新築工事は、平成四、五年地域畜産活性化総合対策事業を取り入れての、乳肉複合経営の育成と地域一貫生産体制の構築、牛肉自由化に対応するF1、黒毛和種牛の産地としての地位を確立し、

続いて祝賀会が行なわれ、三友組合長から「自由化に対応し、地域の活性化を願い、当初の目的達成に向け新しい出発点としたい」と挨拶のあと、同センターで生産された牛肉を囲みながら、祝杯をかたむけました。



完成した2棟の肥育牛舎

生産性向上と
環境問題への
対応

移動農業試験場
開催される

道立根釧農業試験場主催による移動農業試験場が十一月十六日、根室地区農業共済組合事業部会議室（中標津町）で開催されました。

この移動農業試験場は、農試の研究成果を紹介するとともに地元の農家、農業関係機関と直接対話しながら、技術的解決の方向性を探るもので、毎年開かれています。

今年も、酪農における生産性向上と環境との調和」というテーマで、パネルディスカッションが行なわれました。パネリストには同農試から原令幸氏、扇免氏の他、町内の酪農家・安田稔氏（当幌）、工藤賢司氏（武佐）、佐々木政行氏（俵橋）、藤井直雄

熟年会秋期研修会
開催される

大演芸会に 皆ハッスル!

農協熟年会秋期研修旅行が、11月8日～10日斜里町ウトロ、知床グランドホテルで開催され、会員114人が参加しました。



夕食の宴会では、楽しく話しが弾みます



特別アトラクションで楽しみも倍増

今回の秋期研修は、知床グランドホテルが主催する、第六回演芸発表会を取り入れたもので、この演芸会には釧路、根室地区から約四百人以上が参加しての大演芸会となりました。発表は九日朝から



みごと優勝に輝いた白虎隊の舞踊

始まり、民謡の部、舞踊の部、カラオケの部にそれぞれ六十三組が参加、熟年会からは舞踊七組九人、カラオケ三人が出場しました。結果は、グランドチャンピオンはおしくものがしたものの、優勝に滝本幸子氏、佐藤ちず子氏組の白虎隊が入賞、その他にも舞踊五組、カラオケ二人が入賞する優秀な成績をおさめました。

また、八日、九日夜には、民謡シヨールや特別アトラクション、お楽しみ抽選会も行なわれ、出演者ももとより応援団に参加した人たちも二泊三日、のんびりと温泉に入り、他管内のサークルなどとの交流も出来、楽しい研修となりました。



生産と環境問題などについて討論されたパネルディスカッション

美氏(第二俣落)、本田和雄氏(養老牛)、菊地敏子氏(養老牛)の八人があたり、牛乳生産向上に向けての飼養管理技術や、コスト低減と酪農環境施設、整備の取り組み、また女性の立場から見た酪農の環境、経営参加などテーマにそった、さまざまな角度からの意見が話されておりました。

女性の地位向上を考える



ポイントをとらえ、スムーズに進行する司会の渡辺さん

第四十二回 全道JA婦人部大会

十一月九日、十日、洞爺湖畔ホテルサンパレスで、第四十一回全道JA婦人部大会が開催されました。当婦人部から、横田純子さん、渡辺節子さん、中條幸子さんと事務局・小川の四人で出席しました。九日は、全道各地の婦人部

員約七百人が集まりました。受付後に各会場に分かれて、五つの分科会が開かれ、私達もそれぞれ分かれて参加しました。「女性の地位向上を考える」と「組織対策を考える」分科会には、横田部長と中條さんが参加し、渡辺さんと事務局でフレッシユミセス研修会に参加しました。フレッシユミセス交流会では、根室地区婦人部で司会を依頼され、当婦人部の渡辺さんが交流会の司会を行いました。約五十人が集まった交流会で、各地区フレッシユミセスの活動報告をしたり、活動を行なう上での問題や、家族の理解についての意見交換が進められました。司会の渡辺さんも積極的に発言し、参加のフレッシユの皆さんの発言をスムーズに進めていきました。その後、

全体集会で組織活動体験発表や、一分間スピーチ「フレッシユミセスの夢」の発表が行なわれました。家の光大会で行なわれたアトラクションでは、各地区部員さん達の、趣向をこらした楽しい踊りや歌が披露され、会場内はとても盛り上がり上がっていました。夕食をかねた懇親会では、根室地区と宗谷地区合同で行ない、司会を横田部長が引き受け、ゲームに歌と、楽しく進められていき、会話も弾んでいました。

十一月十日の本大会の前に、作家の向井承子氏による記念講演が開かれ、北海道に対しての思いや女性が働くということについて話されました。その後の本大会には、航空機の時間の関係で途中退席し、大会会場を後にしました。



今後に 期待をかけた

北海道酪農青年
と大阪女性との
交流会



「第十九回北海道酪農青年と大阪女性との交流会」が、標茶町ニューホーム対策推進協議会の主催で、十一月十三日、十四日の二日間にわたり開かれた。

今年の交流会は、一目目が大阪市内のOMMビルを会場に、大阪女性三十四人と、中標津町から参加の青年を含め二十一人が交流した。交流会前に推進協議会の会長よりマナーなどについて事前研修を受け、緊張の中交流会に臨んだ。北海道大阪事務所々長の来賓のあいさつと、大阪より標茶町に嫁いだ女性の体験発表後、青年が各テーブルを巡り交流の場を持った。各テーブルには、北海道特産のジャガイモや牛乳などが豊富にあり、立食パーティーが行なわれた。約二時間の交流の後はマッチングを行ない、男女それぞれが、自分の

根釧地区
JA青年部
交流会

めざせクリーン 農業の確立

畜産と環境問題を考える

JA 青年部



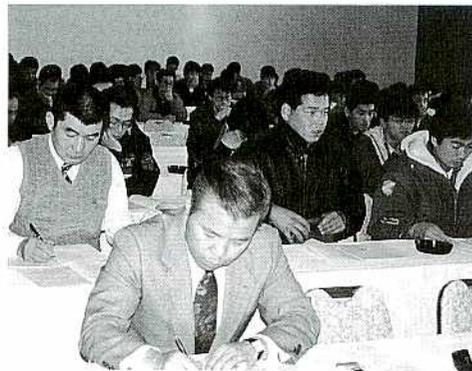
経営事例発表をする武田淳志さん

な汚染源の一つとなっている事を、EC、日本を中心に事例を紹介、その対策に対する取り組みなど、スライドを使って説明された。

ECでは糞尿総量の削減、施与上限量の段階的削減、貯蔵法の規制、過剰糞尿への課税などの対策が講じられていると説明された。

分科会では、糞尿処理とその利用をどうするか。立地特性を生かした農村環境とは。将来の経営形態を考えると三テーマにより、各六分科会に分かれ、現況を踏まえながら、根釧酪農の進むべき将来像について討論されました。

農業経営事例発表は、JA中標津、JAつるい、JA幌呂の三青年部個人から経営改善の取組み、成果について発表され、当青年部からは俣落支部の武田淳志氏が、「自分にあつた酪農を目指して」



盟友150人が集まった交流会

というテーマで、大学を卒業と同時に父が他界、大きな負債と少ない労働力の中で、所得率の向上に向け経営改善した成果を発表、審査委員長からは「経営改善の成果、経営内容については今回発表の中では一番優れている」と講評されたが、発表の仕方にもう少し工夫がほしかったとの事で、おしくも優秀賞となりました。最優秀にはJA幌呂青年部の松井芳則氏の「私の挑戦」が選ばれました。

最後に全体討議が行なわれ、根釧の立地特性を生かしたクリーン農業を確立するために、自らなすべきかを考えて行く事を確認し閉会しました。



交流会に参加した女性の方々

相手を記入したカードを事務局が慎重に作業した。その結果十六組のカップルが誕生した。

二日目は、琵琶湖遊覧と比叡山延暦寺の散策を行なった。

船上では、パーティーが開かれ、カップル組とフリー組それぞれが、楽しいひと時を過ごし、より深い交流をした。二日間にわたる交流会で、カップルになった人は、今後の交際の中でさらに発展があるように、また、惜しくもカップルにならなかった人も参加した経験を生かし、実になるように期待をかけ交流会を終えた。



平成5年11月

「最終局面のラウンド交渉、注視すべき NAFTA可決後のジュネーブの動き」

ウルグアイ・ラウンドの最終合意期限とされた十二月十五日がせまるなかで、J A全中と全国農政協は、農業者および市民の代表者約一万名を集めて、十一月十日東京国技館で、「関税化拒否・米市場開放阻止国民総決起大会」を開催しました。

一千名もの市民が 参加した決起大会

開会の挨拶にたった佐藤喜春J A全中会長は「大会前に細川総理と会談し、例外なき関税化を断固拒否するよう要請したが、総理は従来方針を堅持していくと応えた。もし万が一総理の発言がホゴにされるなら、それは全国の農業者に対し、歴史的とも言える重大な背信行為となる。」関税化を受け入れたのは細川連立政権であった、日本農業を見殺しにしたのは細川連立政権であった一との見方を、失望と憤りの気持ちをもって、全国の隅々まで広めていかざるを得ない一と、厳しい口調で訴えました。

これに対し、大会に出席した村山日本社会党委員長（連立与党代表）、河野自民党総裁、および不破日本共産党委員長は、米などの例外なき関税化を拒否すべきだと主張を明確に示し、また一市民として参加した女優の多岐川裕美さんや東大の森島賢教授、それに岩手県衣川村の佐々木村長も、農業者の主張を強く支持しまし

た。

勢いづくのか、 ジュネーブの交渉

一方、ジュネーブのガット本部では、ウルグアイ・ラウンドが決着が失敗かの重大な最終局面に入ってきましたが、十一月下旬を前にして、ジュネーブの交渉は急速に動き出す可能性が出てきました。

その最大の要因は、十一月十七日アメリカ議会の下院が、ブッシュ政権時代にメキシコおよびカナダとの間で合意した北米自由貿易協定（NAFTA、ナフタ）を認めるとの結論を下したことです。

NAFTAの受け入れについては、アメリカの労働組合や環境保護団体が「メキシコの安い賃金や、工業排水などで緩い環境基準を求めて、アメリカの工場がメキシコ側へ移転し、国内の失業問題がさらに深刻になる」として、この自由貿易協定を拒否すべきだと議会の工作を強力に展開してきました。しかし、最終的にアメリカの議会は、メキシコとの自由貿易拡大による利益を重視し、NAFTAを承認したわけで、これにより、ウルグアイ・ラウンドは最終合意へむけ一気に急進展するとの期待感が高まってきたのです。

しかしながら、十一月十七日の議会投票でN

NAFTAは極めて僅差で可決された実態も注目されています。つまり、アメリカ政府は、ウルグアイ・ラウンドの合意が議会で否決されることを恐れ、最終段階においても、大幅な譲歩がいつそう困難となるため、どのような最終合意が実現するかは、依然として予断を許さないとの見方も伝わって来ているのです。すなわち、NAFTAを議会で通すために、クリントン政権は「ジュネーブでの譲歩はしない」といった「空手形」を切りながら、NAFTA反対議員を説得した経過があるためなのです。

いずれにしても、残された数週間、最終合意をめぐる各国間の利益と利益のぶつかり合いは、いっそう激しくなり、最終段階までぎりぎりの交渉が続くと予想されます。



関税化拒否を強く打ち出した国民総決起大会

理事会

の経過

第十一回理事会

開催月日 平成五年十一月二十日
開催場所 農協中会議室

〈議案〉

- 一、平成五年度上期（九月末）仮決算について。
- 二、貸付金利率の改定について。
- 三、組合員資格の変更について。
- 四、各種制度資金の借入について。
- 五、平成五年度公社営畜産建設事業の実施について。
- 六、後継者農業振興資金の廃止と農業農村活性化資金（案）の新設について。
- 七、平成五年度共計澱粉の融資産価と利率について。
- 八、ビート育苗センター固定資産取得について。
- 九、畜産販売課車輛のリース更新契約について。
- 十、定例自治監査の監査報告につ

いて。
以上、十議案について、原案通り決定しました。

〈協議事項〉

- 一、地区別懇談会の経過報告について。
- 二、組合員勘定中間協議について。
- 三、平成五年度下期の生乳生産意向調査結果と配分について。
- 四、後継者対策について。
- 五、牛肉加工について。

〈報告事項〉

- 一、道条例検査の実施について。
- 二、乳価関連対策について。
- 三、組合長会議の報告について。
- 四、人工授精事業の開業について。
- 五、大家畜経営活性化資金特別融通助成事業について。



年末の業務日程のお知らせ

業務名	日程	12月 26日(日)	12月 27日(月)	12月 28日(火)	12月 29日(水)	12月 30日(木)	12月 31日(金)	備考
一般業務		休み	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	休み	
貯金、クミカン、為替		休み	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	休み	
ATM (現金自動支払機)		休み	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	正午迄	
ストア		平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	午後1時迄	12日(日)、19日(日)、23日(祭)は営業します。
給油所		平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	午後1時迄	桜ヶ丘給油所は23日(祭)営業します。
人工授精		受付は午前11時迄	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	受付は午後2時迄	
乳質検査 (体細胞、抗菌性物質)		休み	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	正午迄	

暮らしの

知

恵

森



冬のあいだも
健康に…

北根室地区農業改良普及所

寒さもしだいに本格的になってきました。冬の寒さに負けずに生活をするために、冬の健康管理について考えてみましょう。

●かぜを予防する

かぜのウイルスは、ふだんから鼻や口の中にあり、いつもは病気を起こしません。しかし、冷たい空気を吸い込んで気道粘膜を刺激したり、体の抵抗力が弱まると、ウイルスが増殖してかぜをひくこととなります。

かぜを予防するためにはまず、室内の温度、湿度に気を配ることです。

冬はしめきった室内でストーブ

をたくので、空気が乾燥しがちですが、かぜのウイルスは、乾燥した空気を好みます。

室内温度は二〇〜二三度、湿度六〇%が目安です。温湿度計を備えて、換気に気を配りましょう。

また、過労を避け、そしてバランスのとれた食事をしてかぜに対する抵抗力をつけること、十分な休養と栄養が一番大切です。

●塩分摂取に気をつける

食塩を多量に摂っている地方では高血圧、脳卒中が多く、寿命も短くなっていることは、よく知られていることです。

多量の食塩を摂って、それが血

中に入ると、血液中の食塩濃度が高くなり過ぎるため、正常濃度に戻そうと水を呼び込みます。そして、血管の内部は食塩と水分が増えるために、血液が流れにくくなり、流れをよくするために、心臓は高い圧力をかけて流すようになります。

日本人の食事の塩分過剰の原因は、みそ汁と漬け物にあると言われていますが、インスタント食品や加工食品にも食塩は多く含まれており、それらを極力減らすことも減塩を実行する上で大切です。

へ薄味に慣れるポイント

①新鮮な材料を使う
「しゅん」のものほど持ち味が生き、薄味の方がおいしく食べられます。

②香りや風味を利用する

しその葉やごまなどでアクセントを…。

③酸味を加える

レモンなどのかんきつ類は食欲をそそり、料理に幅広く使えます。

④油を使って旨味を出す

新鮮な油は持ち味を逃さず、油の香りでおいしく食べられます。

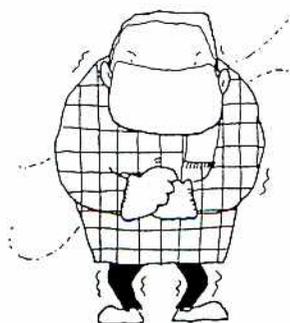
⑤おいしいだし汁を効かせる。
かつお節、昆布などのだし汁を使用すればおいしく食べられます。

⑥めん類の汁はできるだけ残す。
めんそのものにも塩分が含まれていますし、つゆまで全部飲むと大変な塩分量です。

⑦漬物は好きなだけ自由に食べない。
回数を減らし、小皿に分けて食べるのが望ましいです。

⑧調味料のかける量はかげんする。
習慣で調味料をかけるのはやめましょう。

冬期間は調理にも十分時間をかけて、手づくり第一の食事で家族の健康に心がけましょう。





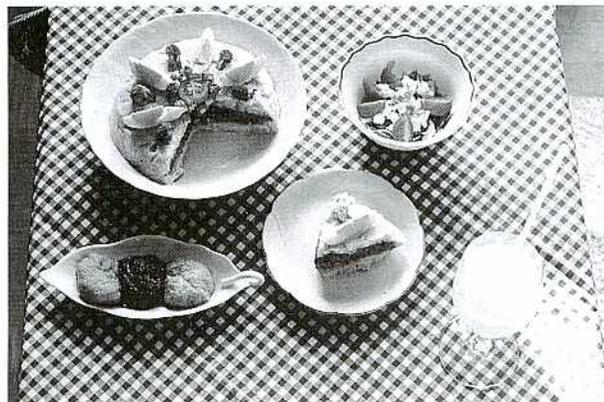
伝えよう!! ミルクからのメッセージ

ミートポテト、ミルク餅、チーズの梅あえ

リジュース(ハチミツレモン)ができます。栄養価も高くさわやかな飲み物です。皆さんも作ってみて下さい。ケーキ風ミートポテト

材料(4人分)
じゃがいも 4個 牛乳100cc

先日、北根室地区農村女性講座が開催され、その中で牛乳、バターを使用した料理を習ってきました。その中から三品紹介しました。いっしょに勉強した皆さんは、家族にごちそうしましたか?
ケーキ風ミートポテトは、パンにも合う一品です。ミルク餅は、きな粉だけでなく黒、白ゴマでも作ってみました。(写真)冷めても堅くならないので手作りおやつに最適です。カッテージチーズを作る時は、酢よりもレモン汁で作るとまろやかな風味のあるチーズができます。また、ふきんでこし、残った汁にハチミツを加えて冷やすと手作



らにして、プロッコリーとゆで卵を飾る。

材料(4人分)
牛乳 2カップ
酢、またはレモン汁 25cc
きゅうり 2本 青しそ 4枚
レタス 3枚 梅肉 3個分

作り方
①鍋で牛乳をあたため表面に薄い膜ができたらか火をとめ、レモン汁を入れ、固まったらふきんでこし、カッテージチーズを作る。

②きゅうりはうす切、レタスはちぎり、線切りした青しそと梅肉を混ぜ、上にチーズをかける。

材料
ミルク餅

牛乳 250cc
片栗粉 40g
きな粉、砂糖、塩、適量

作り方

①鍋に牛乳と片栗粉を入れ、まぜながら中火にかけ、焦さないように絶えずかき混ぜながら練る。

②半透明になったら火からおろし、スプーンで切りわけ、きな粉をまぶし丸くする。

バター 25g こしょう 少々
塩 こしじ1/3
牛ひき肉 80g
玉ねぎ 80g 人参 50g
油 大さじ3
トマトピューレ 50cc
A トマトケチャップ 大さじ2
塩、こしょう 少々
パン粉 1カップ
ゆで卵 1個
ゆでプロッコリー 適量

作り方
①パン粉を油(大さじ2)で色づくまでいためます。

②じゃがいもは、ゆでて裏ごしし、牛乳、バター、塩、こしょうを加え火にかけて練る。

③牛ひき肉、みじん切りした玉ねぎ、人参を大さじ1の油でいためAを加えて、いり煮する。

④18cm位のバイ皿にバターをぬり、パン粉を底と側面にはりつけ、②の半分を広げその上に③を重ね、また、その上に②の残りを重ね平



ひと・じぶん・コミュニケーション



乳製品を材料においしい料理を作りました

第19回北根室地区農村女性講座が、11月5日に開催されました。「楽しい生活はコミュニケーションから」を全体テーマとして行なわれ、午前には牛乳、乳製品料理講習会。午後からは体験学習会「ひと・じぶん・コミュニケーション」と題しての講演学習会が開かれました。標津、中標津、計根別から農村女性約50人があつまり、班に分かれて料理をつくり、来賓を囲みながらの会食では、楽しい会話が弾んでいたようです。講演会も、なごやかふん囲気で進められ、とても楽しい1日を過ごしていました。

フ オ ト ア ス ル ズ ム



寒さにめげず がんばって!!

酪農実習生交流会

11月9日、実習生の交流会が開催されました。酪農実習生受入協議会を通じ、各農場で、酪農実習に励んでいる12人が参加し、標津のサーモンパーク見学と、尾岱沼で魚つりと焼肉にて1日楽しく交歓するつもりが、あいにく雪の降り散る寒い日で、もっぱら焼肉とブタ汁で暖をとるばかりであった。あまりの寒さに絶えきれず、早々切りあげ、白鳥台、野付半島をめぐり、車の中での交流となってしまった。今後、実習生には寒さにめげず、がんばって下さい。





お茶の作法もなかなか難しいものです

真剣に そして おしとやかに!

婦人部華道、茶道教室

婦人部華道教室が、11月12日と26日に開催されました。去年に引きつづき華道にくわえ、今年は茶道にも挑戦しています。参加人数は華道、茶道共に約20人。華道教室では、日本風生け花や西欧風生け花フラワーアレンジメントに初挑戦。茶道教室では、お茶の飲み方から和華子のいただき方を学んでいます。今年は一日を有効に利用できるようにと計画したこの教室、参加の皆さんは真剣に、そしておしとやかに楽しく過ごしていました。この教室は12月上旬まで続きます。



一つひとつ丁寧に生ける手と目は真剣です

当たりは少なく、1日のんびりと

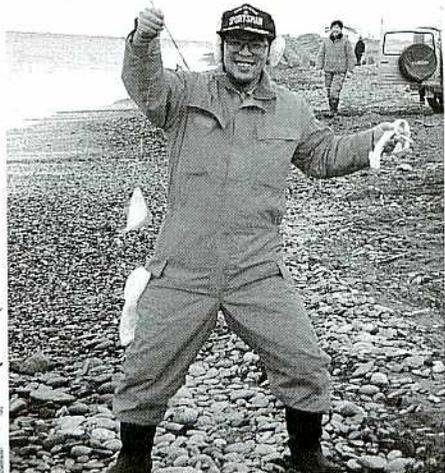
青年部釣り大会開催

青年部員の交流と親睦を目的とした釣り大会が、11月27日野付砂浜で開催されました。

青年部全体での海釣り大会は初めての試とあって、多数の参加を期待していたものの、参加者は13人と少なく、企画したレクリエーション委員もがっかりといった感じでしたが、広い海原でのんびりと竿先を見つめ、少ない



海は広いな大きいな〜と竿先を見つめ、のんびりと当たりを待つ



小さいカレイだが釣れた、釣れたと大満足の笠原部長

当たりを待つのもまた楽しいもの。お昼には、スペシャルメニューの焼肉などで交流を深めました。

大会成績では、大物賞に福嶋信博さんが輝きました。

11月の 組合日誌

- 1日～6日 自治監査
- 5日 生産委員会
- 8日 第5回営農委員会
- 10日 道営草地整備改良事業聞き取り
- 11日 短期的規模拡大生産者説明会
- 12日 婦人部華道、茶道教室
- 20日 第11回理事会
- 25日 第6回営農委員会
- 26日 道営草地整備改良事業聞き取り
「 婦人部華道、茶道教室
- 27日 肉牛センター落成式
- 29日 課税対策委員会

編集後記

師走を迎え、1日1日があわただしく過ぎて行く様に感じる今日この頃です。組合員皆様におかれましては、営農計画書の樹立など何かと忙しい毎日の事と思います。

今年は釧路沖地震に始まり南西沖地震、九州地区集中豪雨、それに追いつちをかけるかのように冷夏と、日本全体が自然の偉大な力に振り回された一年の様に思います。農業においてもガット・ウルグアイ・ラウンド交渉も最終の局面を迎え、緊迫感がただよっています。このガットもどの様な結末に終わるのか、今のところわかりませんが、自然の力で振り回される農業は仕方がないとしても、人間が作る政治の力で動かされる農業はご免です。それでは皆さん良いお年をお迎え下さい。

JAグループのテレビ番組

(厚生省中央児童福祉審議会推薦)

くらしの探検隊



12月18日(土)	№140 東野英心 「四季の里」は まちな顔」 (静岡県中川根町)	農家の主婦たちがつくった有限会社「ふれあい」は、町の全戸数の4分の1にあたる500戸を仕入先に、中川根の四季折々の品々を加工・販売しています。今や、「まちな顔」となった彼女たちの店「四季の里」を訪ねます。
12月25日(土)	№141 東野英心 「おしゃれに 都市農業」 (神奈川県湘南地区)	女性だけの農業後継者グループ、F.L.C (ファーマー・レディス・クラブ)。若い感性を生かして作業着の改善など、男性とはひと味違う活動に取り組み、彩りのある農業をめざしています。おしゃれな女性グループを探検。

北海道放送(土)9:30 提供●JAグループ/制作■家の光協会

並行輸入、ミキサワゴンの導入を図る

営農資材からお知らせ

最近酪農を取りまく状況は生乳生産調整を主に、牛肉などの暴落による厳しい状況下にあります。

また、バブルの崩壊などによる状態の中、益々低冷の現在ではありますが、円高によるメリットの有効的な利用として、この度、横浜輸入会社との直接取引にてミキサワゴン六台を導入いたしました。この導入は、大型化の施設投資によるリース・ストール給与方法の改善を図ること、労働時間の短縮、単品配合のコンプリートによる給与を行ない、メリットある経営の確立を目的とされ導入を図ったもの。



輸入されたミキサワゴン

価格的には、市販同規格と比較し約四〇%安となっております。今後も、必要な酪農資材などを検討し、組合員皆様に喜ばれる導入を考えております。